金話は暫らく途地えた。で下に立れていたで観を歌いた。二人の間のい

こうん、大陸域まつてゐるんだが、大陸域まつてゐるんだが

大質はさらいつてからほんとに

輸出入貿易總額表(單位『幣十圓)

財政部發表

本別輸出入貿易

· 查 · 表

七月中に於ける

奨励ので

(ハルピ 三)日菱製通」ハルビンは殆んご完了し麻繭沿線層めて良好、大連及びハルビンは殆んご完了し麻繭沿線層めて良好、大連及びハルビンは殆んご完了し麻繭沿線

第中保険會社 の契約不應行 の契約不應行

鐵道敷設法

廢止に

るかも知れんぞ

はよろとっそれちやあまだ。有

全滿貿易統計

ルビン

取引所

も一萬一千八

一九三二年

一支那一の野れ貿易

英四八。三の割合さなり對支 一共四二一。一十四十二 の分野に急 一共四二一。二、日本二〇、〇

アユルギョン、ドリヴィエ夫 は 横投資調査會アンドレー、ボ だ

美型は險の七萬國。由

哈崩貿より飛行機で帰京し妻は横川洋氏さ共に本日午

を配し一日午

失火船舶に

登副

は二萬八千九白五十五噸/

より豆粕及豆油の輸退せんこと等種々の豆粕暖

割台を以て分割されて居たが、一八、〇、英國九、三、の

一九三一年九月

佛投資調査の

ドリヴィエ氏歸京

政府が北诵産の豆粕

は税戦、輸入割常、内域商品 使用強制、輸入割常、内域商品

ならわけである。 ならわけである。

のる。今長近の支側頭の貿易増加になったのである

依然福ごなる排日貨

るべき程減少せしめつい明剤が各級の貿易を年短納、輸入禁止等の自立

一 報 会 3 值 一個月 令人十個 一個月 全十五五 期间回了背一器结 新京日日新聞走

新京水瀬町町工作 一部店 教行所 新京日日 新開館 を第三二二本書 三〇〇世 教行人 十 河 榮 忠 編成人 松 本 男 印刷人 谷 客二郎 銀器 崖 洒 中
谷
時
古

低さ多大の明待がかけられて いさ多大の明待がかけられて

来たの言葉にも何處となく勢が態思いでが の離は不思議に活々として来ていだの離は不思議に活々として来ていだの。 の離は不思議に活々として来ていだの。 が感見を感じてゐるやうに難いてが が感見を感じてゐるやうに難いてが

の話を贈いてるたが、昨夜の私記していたかまた息苦しいやうな気持にないだかまた息苦しいやうな気持になったが、大慢の話してるることが、不

思議に何か怖ろしいことを暗示し

つてゐながらも二人の話を聴き

(百八)

吉

井

功

然《斷上映上演

高根

秀治盡

玉を碎く

H

日

料

折衝を終へ

村關東廳經

大級常局さ折衝のため上京中地震長中村孝次郎氏は縄東總理課長中村孝次郎氏は縄東總理課長中村孝次郎氏は縄東總理課長中村孝次郎氏は縄東總 課長歸任

きく心臓の打つてゐる背が聴こだ。血の通つてゐる繪なんだ。ど

生きてゐる繪なん

生きた給……生きたは……

そんな言葉が態度かかの女の間

らすまいとするやうに、一生飲

超見たいな死んでゐる繪ちやあなてゐるのはあんなベンキ屋の釈釈

鬼に角僕は愉いだよっ僕の描い

えるやうな緒なんだっほんとにそ

『何だらう、生きた給といふのは

て如何に吸耐したであるうか易の不振はその後本年に入つ 光づ最近四ヶ月 る。然し乍らより詳細に親 し、頗ら好調であるかに見 輸出共に約五割の増加を 間の我



でれ完成の時を待つとし 千枝子がさらいふと英一は點與

『らん、君にだけだっしかし君も 「さうか。信じてゐるなら、君に 「兄さんは御堂にならないの」「兄さんは御堂にならないの」 から行くから それがやあい

だけは見せてやらう

と一様に、翻客館の方へ入つて行かをして、熱いで無関れ込む人選の 多种的 大朝南新聞計論 有物一切 東京}朝日新聞販賣所大阪

爾京落荣町二丁日十九番

松本洋行

据 東一條 頭 二十 線 明 日 舍



「原子に……」

のて施賞を関ひながらほ合つてある人数で限を除れ合ふほど混雑して るた。看到の切ひを減き散らしながら施り過ぎてゐる若い女数の一 がら通り過ぎてゐる若い女数の一 手枝子はちようと大質に向って間

臺

世帯道具が揃ひま した!!

本橋

家具ミ敷物

品

洋

行

酒等 木 醬 白 炭 油 米 令 田 電話

清特最

房業 製品の運賃割引き 北鐵が愈よ積極的に乘出す 石方面から期待さる •

一、東行運賃を四割九分三厘た即ち 南行運賃も六割六分九厘

3

して不振の狀態にある。

集の脚子を使へて

はほんとに僕が

とばい」と思つてゐるうちに、二人かた。早くそんな話を止めて泉れ」

作出、 供表の報覧を持ちます。 一部十一寺至午後十二時新 京富士町三大吉美雄 京富士町三大吉美雄 一部十一寺至午後十二時新 京富士町三大吉美雄 一部十一寺至午後十二時新 京富士町三大吉美雄

様を知らせるベルの昔がけた♪

眼鏡の御用は

北 鲜 経 由 東京 へ !! 大 阪 へ !!

新高の

日満親善は…

一款買引東京へ国際列車

金華堂へ

の 新宗

北日本汽船株式曾社

高林

話はいらく途地えて、そのうち

目覺しい列國商品の

向して一九三二年に於る絵入総に米朝の奪ふ所さなつた。 た、国貿及び磅買の下落によく。日本の占める地位は僅か一三九に轉落し、之に代つて、大蔵は一四五の多さに踏ました。

の三萬圓は契約履行されず 行るれず保

(食事の股偏有の至急御申)、食事の股偏有の至急御申 関係院前 電話三八二八番

飼報來上

マッテレッテル

出田吟味堂

理學用

東三條浦三八州公館南霧町範 西田方山 料理シス 東四条通

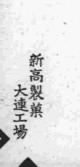
汗帳簿 各種製本專門 電話川川四番電話川川四番

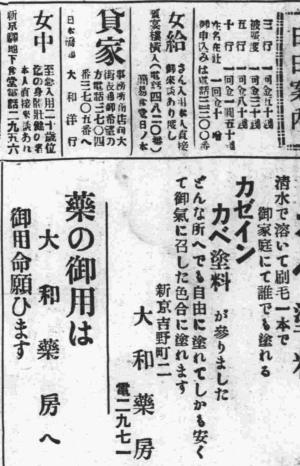
和洋家具



お散歩に お芝居に

映画に





御用命願ひます





(=)

備

では組織的貿易振興簿を考究中だつたが、通商局でかの如き案を决定したので近く官氏合同懇談官を開催するに内定し(東京三日稜配鑰) 英帝観の日本商品排斥做化さ共に。民間中南米に封する貿易振興の氣運が擡唄し来つたので外務省 外務省愈よ積極的

、國別に共同取引販賣機關を設置し、註年公吏官件信用調査等を行ふこと件信用調査等を行ふことでのために官民合同の常設委員會を設け市場のて貿易促進の根本策を確立する 南米輸出振興十年計畫確立、 毎年ゆくとも四百萬圓輸出増加を目標とし 研究 商品の種類。 品質取引條

・する事 駐在公使館、 領事館等に商品陳列所を開設

樣に輸入對策轉化を圖ること從來英帝國その他から輸入して居た棉花、南米航路の寄港地を増加すること定期的に旅商團を派遣すること 羊毛、 小麥鑛物等を南米から輸入す

題を 對策を練る政、民兩黨 中心に

はこの十一月から はこの十一月から

なつてるる することに

時の題日は

定に反對すべく波瀾を見る模の意販をとうである。

機替の換算率に對するロボ州側案の一ループルセ

様である

東京三日優嶋通」 化螺交渉 (東京三日優嶋立銀行参與官がルシュニ 田崎文銀行参與官がルシュニ 田崎では、人院中のクズチッオ カ病院に入院中の月込みなので十日前後には開音を提ぶし 人名格

の意戦をさるべきる議別側は 馬頭審義小委員會設定を提議 の提出選延し恐らく換算率 新の提出選延し恐らく換算率

一八九五年がパイカルのスンテカジンスクで初等教育を受け首都で高等工藝學校に及り轉じてもハイロフ校に人の轉じてもハイロフを強人の特別を表演を受け首都で高等工藝學でもロイフコサウスクの努力の対策を受けて、一九年共産黨中央委員員の

ンア側對案の提出

設置問

題で波瀾を見ん

京

臨時議會召集論さへ起る

B

には微友會の政策提示に對し「東京三日酸锶通」民政黨内

変略を來しこれが引ては都市 ・ は農産物の下落による農村の ・ は農産物の下落による農村の ・ は く驚内一部には現り法では所 関策實行を迫っこさになるべ 関策官行を迫っこさになるべ 業同様慘たる狀勢を呈し米價購買力を低下せしめ中小商丁 なる

し政府に費行を求むべきださの党見が擡頭して居るが、 篇の野内策に出たの 意

を駆けて居

潮次熊内に强化され行く傾向 曾を召集政府をして根本對策 を樹立せしめんさの翻起り、 れてあるので主脳部では傾重を相常重大なる結果を來す臓 出來るか如何か自分さしてはないで一足飛びに直ちに臨時ないで一足飛びに直ちに臨時 を対している。 のは、東中總裁は時局に改 がランド、ホテルに赴き一 がランド、ホテルに赴き一 がランド、ホテルに赴き一 がランド、ホテルに赴き一

鈴木總裁

時局を語

5

ハドロフ

ス

クで重要會議開催

親日抗日

の分岐點

代理大使メリニコフ氏を任命

一態度一を持し具体

「ハルビン三日 鼓吻神」 ソ帰 は 郷東政策就中太平洋政策の 直要性に 職みハドロフスクに は 郷東政策就中太平洋政策の

東赤衛軍の演習を絵関中の陸

我が外務當局の見解

を與へるだらう

一會議の

ロフスクに向ふが同明着の メ氏は近くモスクリ酸ハ

心さして神

梅赤衛軍人民委員長ウオロ

山本(條)兩氏

農村窮乏米

慣問題に

木總裁訪問

鈴木總裁は本日歸京

(東京三日發國語) 農村窮乏

满洲各地

八月分の小賣物價

關東廳調

政府重要對策協議中

プモの經暦は大要左の如くではまれる事に特派されるよりニコーの機果に特派されるよりニコーの機果に特派されるよりニコーの機果に特派されるよりニコーの機果に特派されるよりニコーの機果に特派されるよりニコールの経歴は大要左の如くで

一有會で

一、他の見解は宋子文の借款 交渉の成功を浙江、廣東爾 財閥支持により政府部内の 財閥支持により政府部内の 大して 居るからその親米、親英政 策主張は第二次廬山會議で

育詩に對し左の二條の見解を (東京三日韓國道)外務當島

こに根本的反対乃至大修正一致をして舌り、宋子文が一致をして舌り、宋子文が一致をして舌り、宋子文が一、支那の内外政策は第二次

木總裁さ同び帰京の筈であるした。尚當地別莊に帶在の鳩山女相の訪問を受けた鈴木總裁は更に同夜九時山本條太郎我は更に同夜九時山本條太郎裁は更に同夜九時山本條太郎裁は更に同夜九時山本條太郎 二十九日鈴木穂裁が始めて來したい。米の問題については でかお膳工をして世間でワイ であることだ、審議者な であることだ、審議者な

き、さきに政府に提出した五を聽取するが調査の結果に基察員の総合會を開催調査報告

更に一

具体化し政

府に慣行を

聯伊太利間に

野七十三

相は二日蔵相を會見後左の

ては未だ何等見體的に决定し、如(時局談をなした

るる。何しろ観策さいよものでは一夜造りでは出來るものでは一夜造りでは出來るものではない。自分さしては意見をけ私が之を具體化するとさはがでないではないか。胡策響調會でも設置しては如何からも注意してく

頭について

うさ思つて

かない

各大臣から關係事

百八千三

國策樹立は各所管大臣と協議具體化する

不可侵條約を締結

合はお抜けするミ言つてゐた はならぬかも知れないが其場 臨時調管を開いてでもやらね が別に具體的な話かある際で 問題だが要は米優を高くすれて居るが齋藤首相は葉山で配で居るが齋藤首相は葉山で配で居るが齋藤首相は葉山で配での處置に依頼し十一月一日世

にやれば米の専覧をせればな 新月に比し各地鉄れも購賞を 前月に比し各地鉄れも購賞を 最も大きく、奉天、安東の三

比し九分大厘勝貴、

向参考さして日本銀行調査の

乃至一割二分安(安東) 果實類は七割九分高(新京)

廬山會議開く

我外務當局成行を注視

不可侵條約を締結したが二日申に伊太利政府でのほに不義的建設に邁進する見能から歐洲各國さの間に中次いで、日中二日登國通ンソヴィエート聯邦政府は所謂社會主 之亦敦れる際費を示し一割七 里最も小なり

点大

辞細次表の如し

大連と他の各地

ストミンスター、石油 落上脚能、玉穂、煙草ウエ

月に比し一割〇分九厘の膣貨に比し八厘を費、前年同月に比し八厘を費、前年同月に

合は月に依り著しき相違を

示すこさあるものさす

中米慣引上けは當面の 会務で 物價の引上けを主張したが就 物質の引上けを主張したが就 場を仕れ風から州風位公に引 るから法律に依つて

く語つ

他を求めたが、これは云ふで をなく真に事歌一致の國策を

行されるので、一度これを質制法が來る十一月一日から箱 機蔵科等さ相談の結果米穀統 機蔵科等さ相談の結果米穀統 は大が來る十一月一日から箱

施した上の事にしやうご云ふ

歐第五次私的

交涉

ル換算率决定委員會

い、要するに今後我黨は過日 が、然し氏政、國同兩黨がこ だ、然し氏政、國同兩黨がこ が、然し氏政、國同兩黨がこ で、然し氏政、國同兩黨がこ 及びが同に示してその共同動政府に提示するさ共に民政艦

側は翻案を見ざら中は諾合 間は翻案を見ざら中は諾合の返答を保留し置く事 諸否の返答を保留し置く事 の述べず唯だ承り置くここ

解したさも諒解しないさ

買人申込

各派會見は 貴院の観測 儀禮的に終らん

いては各派の一致したる歌 交渉委員さ首相さの食見に 貴族院正副議員並びに合意三日養國通)六日行は

二日迄に一億圓

茶話句に於るものご観られて いふにあつて結晶首相と貴 さいふにあつて結晶首相と貴 から首相に州じ置くものさでも皆を爲すの止むを得ざるに言を爲すの止むを得ざるに

(東京三)日鼓嘘鳴」四分利公債への買入申込二日までに日銀本支店の申込累計一億圏に達本支店の申込累計一億圏に達

好まぬが

條約限度の充實は行ふ

新輪があるらしい ・ 一五事件の ・ 一五事件の

祭行はる。魂祭りせんりふの隣洲超建國以来の殉職者慰慮

建艦競爭は

「東京三日養姜通」日蓮露の 「東京三日養姜通」日蓮露の 「東京三日養姜通」日蓮露の 「東京三日養姜通に於て大體協園の結果 を見たが、同會議に對する技趣の を見たが、同會議に對する技趣の では様々の地方的紛爭問題が では様々の地方的紛爭問題が ではで、た會議開催のため遅延して を見たが、同會議に對する技趣の にして、た會議開催のため にして、た會議開催のでの にして、た會議開催について にして、た會議開催について にして、た會議開催について にして、た會議開催について ではでして、 なるをので近く開催の ではであるため自

競甲は好まぬが巳むなく一 取防上由を敷き大事故に将 関防上由を敷き大事故に将 は観察財政逼迫の処建艦

▲吉興氏(吉林警備司令)三日 ◆进大佐(飛行○○編長)三日 年後〇寺替来京 小磯中縣(軍政部領")四日 中線九時署占林より ◆出少等(軍政部領")四日 中前八時着奉天より 一島本工佐(哈爾賓遊北隊長)

年芯に五九以上の擴充に着かくて英米が既に一九三六

人事

往來

一次補充計費は是が非でも建體充實を明するは當然で必くも明年度豫算計上の第

▲ 大山部長(軍法務部)同上 ▲ 大山部長(軍法務部)同上 ◆ 島本大佐(哈爾賓憲兵隊長) ● 島本大佐(哈爾賓憲兵隊長) ● 山田中佐(軍長) 「東法務部)同上

午前四時半鼓歸社

午後一時から特別市立第一小日職教育が介育では来る六日 人絹の輸入關稅を 改善され度い 「東京三日 最端通)米域海軍、「東京三日 最端通)米域海軍衛品は左の頭り語つたが開北東部局は左の頭り語つたを担工未看手の間は来だ實現に若干疑念を持つて居たが低に着手したさいよ以上は一九三六年忘に日英ロンドン條約の制限々度内の充實を行ふここが明瞭さなつた

命により極東盛順に出馬し の除長さなりて之を指揮 でがノフトルのカラデオ政 を組織して自ら同委員 音の一齊を執筆し、一九二 の中黒龍州に於てバルラザ での除長さなりて之を指揮

二日人港のばいかる丸で來連組糸株式會吐昌古川清行氏は 帝國人絹會社の古川氏來連 したが語る

ヒットラー政府

年前八時半級音勵二十二名四日 前八時四十分發哈市へ 前八時四十分發哈市へ

人民委員會に投じ、アジアー九二四年身を轉じて外務した。極東通の故を以て

現在 頑州認には除り出てるません、ハルビンに多少消化されてるる時です。由来人絹は 情楽地は何處でも消費されてるるのですから隣別に充分に伸びきれずにるのです。由来に充分に伸びきれずにあるので演出に充分に伸びきれずにあるので演出に充分に伸びきれずにあるので演出に充分に伸びきれずにる る軍権會議の再用迫る今日とで軍権會議に信頼し出ざる題では英米佛の海軍擴張を以 [ベルリン三日後の河]ド トラー政府は三日左の聲明

經濟

福逸政府は軍備統制に賛成を發した 制は之を拒絕するである。 イツはペルサイユ條約以外 の新しき負責を意味する統 ド

滿鐵土地貸下

近く急速に解決か けふ阿部係主任が赴連

は、一般では大あせり で既に背類 し、一般でも時節柄一日千秋 は、一般大の単常を以て高み で既に背類 模様でなる。且つ此のまるの で既に背類 模様でなる。且つ此のまるの で既に背類 模様でなる。且つ此のまるの で既に背類 模様でなる。且つ此のまるの で既に背類 模様でなる。且つ此のまるの で、かた と これらの単件を得びし何 思力針を以て高み になつた、これで同間関も急 になつた、これで同間関も急 になつた、これで同間関も急 か本社に遅いまるが かた と これらの単件を得びし何 かまし と ことになつた模様であるが してのなる 連に 一般へ低下けられ ことになった しまい ことになった これで同間関も急 は しょう ことになった これで同間関も急 は しょう ことになった しまい ことになった は いっとによい ことによい は いっとによい は いっとによっとによい は いっとによい は いっ ●棉

第一回 第一回 ▲上海日本向

第三回

→ 時機 できり今後

加するこさになつてるる。 の機學係課主催の下に球技器 を関すが四、五、用日川室町小型校内で開催される、講師は 教育研究所教授齋藤蒙吉氏で 四平街以北、各小型校および の機學の教員選約三十名が参 その日ノ

理大使さなり歸滅後は外務期には在哈總領事さなつて期には在哈總領事さなつて

群在するこさでなったもの でのパロフスクに外務人氏 委員會健東全権代表さして

球技講習

人民委員會の極東部にあつ

である

日、滿、ソ國境紛爭委員會

近く開催されん

するはず 単校内で幹事官を開き電面の

開く。如何やうにも御髓意に支那の對日策決定の盧山會議

教員達の爲に

寫眞說

明

文期讀 私

執政祭 中

祭場全景 (下)

軍司令官祭文朗讀

大使館首腦部、駐蹋海軍部小時勢刈車司令官以下開東軍、

し成は命を戒嵩の任に支けられ我が諸君國の爲めに身を出

して邦家を安んすべし突っ惟

配嶺海軍部小林司令官參謀副

谷参事官、吉澤楊領事を隠え磯参謀長以下軍幕僚、大便館

監督に進み英震に向ひ

千三百七十人の靈に致して日前線陸軍少將徐寶は君は下一

たの如

く身命を竭して以て観に徇へ千三百七十人の靈に致して日

の後酸離な口調で

て菱刈年司令官は軍司令部小九時四十分退出された、網に同默縁後休憩所に返り小憩後

慰靈祭々文 鄭國務總理

年九月四日蘭洲國

つた裸に神酒を捧り明晰、力進み水を打つた如く静まり返

後執政以下執政府高官鹽甸に

强い口臓で祭文を朗讀され一

かられた。式は柔昌長王軍政感の柱にスルスルミ半族が掲

6の用電を期讀九時三十五分會の辟を述べる、次で全齣か

官佐夫士兵

 \equiv

部次長驟削に進み、

嚴かに開

暦中元の筋

年前九時よ

路人四名)の慰靈祭は本日舊

家族の参拜あり午後四時頃終

丁の筈である

安んずらこさを得。

して以て斯の民を推論の上

でに臍世安民の仁政を以て

戌の任に受け或は官 君が辛未の事變より

殉職者の隷屬 關係方面別人員

製除の奏する樂さ共に**国内右** 成次に舉行された、定刻九時 成次に舉行された、定刻九時

表の如くである 七名內日 官員役階 豆 し以て刺事に徇ふ。 忠さ謂はく其節を届せず意に身命を竭って軀を小測に揖て險夷一の四亡び或は事に更豫の職に膺りに就を経歴して身を締鏑の下に の忠の徳也諸君の功也謹で に安んぜしむ古の謂のる残を め織に一載を歴。 遠藤總榜廳長 慰靈祭々文 其生を樂み其業 を欽して益々懲敵の切なるを其基を撫し夙々に誘君の英烈

五事件被告の減刑運動も當局新京で名乗りを舉げた五、一

好意を感謝しつるある識別のほ建壊以來絕大なる日本側の

様である 様である 様である

一嚴重一な取締ので

氣運漲り既に約三千の署名官史の間にも減刑運動支持

を得たご云はれてる

警戒網に懸つた

して其源を思ひぬれるを仰て獣せざるものならんや水を掬

减刑嘆願署名所

紗

の機性さして不朽の

る前後其時を異にし文武其 いず生を公将に殉じて避け 職に奉じ身を鋒忽に隕して

つて右の休息がに入る、小憩の競待從武官長の先導に工夢

河龍林

爲官を隨え式場に到着。先着 溥儀執は實府中令以下執政府

を 全文 たの 切し 建 軽 刷 務 院 機 務 職 長 散 重 奈 菱刈司令官の に於てを中照鑑上に 下に水ル謹で至誠を を祭る向くは

既に署名者は全部を合し相婦人會等の積極的援助もあ

市氏に呼

を行つてゐるが、 もは原籍理事が發見本署に連行厳重取締影が蠢めいてゐるのを池水刑

これに

人と共に五、一五並びに爪閥のほ同様では嘆願書を作成署 三共に益々白熱化し來つた。

新京署司法はで目下が施中の

或は重大犯人か

『緑前附近で二名の怪しい人を季特別警戒中一日午前二時

飽く迄合法的に猛運動を概 では、當局の取締範圍に於 されたがその後減刑達成同

三日午後よ

中心

脳東軍司令官菱刈大路の弔詞 慰靈祭祭文

壁で招き祭るに闕家最高の英 輸出 いに於ては本日中元の獲 **茨人種や超巡して欣然が州羽** 想に燃え義・倚り道に結び氏 想に燃え義・倚り道に結び氏 世界人類に光輝める聖火を貼の其崇高なる精神で11 の其崇高なる精神で11 形たちのみならず混沌窮迫の 形たちのみならず混沌窮迫の 宜なる改王道の治化僅に一年

を仰ぐに至れり を仰ぐに至れり 即ら仁愛の恵は黒水を辿りて 芝居が見たさに 賭博かせぎ

懶帳してあけられた人々…… の芝居入場料総出の賃賭博を 發見され直ちに御用

師村本重吉(ロ四)及土谷の内(五一)蓬莱町一丁目鬣術治療 帳中和泉町派出所の井澤巡査の村本氏字にて八八賭博を開 妻川田松子並に土井方寄遇線の妻小田初子村本の内縁 に競見され本著司法係に於て 様ぐのも又一朗だき申合せ、芝馬の入場料を賭談によつ より開演する上山草人一行版名=の五名はいよく四 無職三田茂雄(二九)=何れ 特替するさ大言肚給し香具師の資本さ してクリーム四個の資本さ してクリーム四個意な答に保官は装美を禁じ得意な答に保官は装美を禁じ得か取調べを織むしてめるか内の姿を一鴻聞前目撃した者 (二二)及卵鮮4安北流龜取野嶺珍か(二七)の兩名で鐵部4次でで内海は係官の前で得意になって大風呂敷をひて得意になって大風呂敷をひてり向は保官の前で得意になって大風呂敷をひるけ自分は法原専問節後の卒 を得しから大々的な智易的を楽で新京で香具師をなし資金

あり或は意外なる犯罪が

ける新京里 大々的 に交通宣傳

が先づ市中嬰所々々に緊員を が先づ市中嬰所々々に緊員を 展一般の交通訓練を實施した 部の召集を行ひ交通宣傳並市四日午前十時より非番署員を 新京署保安保では既報の如く な交を行る通 ものであつた 新京署から 業者に注意 カフェー

颱風の為

どん

黄浦江增水

に着手することもなつた を開催して暴制取締合案作成 を開催して暴制取締合案作成 相撲個人優勝

内に於て計京個人優勝大管を 日午後三: 半より新京神社境 等は

初め官僚ポスターの掲示、自動車のスピード等の取締

るか否か、自轉車の錦山師

木下氏 (上海三日餐報通) 二日午前 北方に高る上牌を隔れる六十 理の地點に颱風起り、次第に 温烈さなりそれが賃貰浦江は にある上牌を隔れる六十 氷河の遺跡を發見

のあり弦に恭しく敬用の至誠に対するを得哀悼感ぜざるも

権けて殉難諸士の冥唱を町

(東京四日健園場)陸軍験備

こさが砂見確證されたので學界の注目を惹い 縣營館孵化場のある名勝地十二湖 附近に 十萬年前の麻底が東北帝大教授高橋純獲して五十萬年前の氷河の遺跡さ三百高森三日麓の頃ご亜細亞に無いさいふ定説

陸軍大將 菱 刈

創業の観さや之を先するに

義戦を以てし之に

を設け執政親臨してこの慰霊 徳の光は長城を超えて遠く事流に彫制治下の飢民に及び道 金風に翻る所。地を淨め壇呼天澄み氣爽に制五色の扇 着生を照さむごす 創業の柱石建調の志士ならざ 出さ共に挺身泰座せられたる 出さ共に挺身泰座せられたる 諸士の除榮何ものか之に加へ るはなし

招待披露宴を置す

トホテルで日偏谷界の人々を七日午後零時半から新京ヤマ東長官さして菱刈入粉は來る

軍司令官 披露宴

用してゐる、研究の結果が。都然に命じ委員制度を設け極部等に命じ委員制度を設け極い。 職部は技術本部、科學研究所 関訴的は技術的事項母に改善々 関するものが多いので陸軍首 関するとのが多いので陸軍首 祭城本部。航空本部。被服

され居り多数の兵器に如何に現はれるか軍機保持上 一改善 昭和十二年

傾極的活動を開始

十五年間に我陸軍は<mark>股備編成</mark> 上改善完成し一新される管で 佳木斯屯

る共産犠幹部一名を射殺した のは此の急撃に逃走せんさす

逮捕し多欧の官僚ピラを没收

「ハルビン三日酸醤油」住木野第一次屯軽圏の人員補充は大選の関係上突易に決定しなかったが指務省では屯軽圏営前の急は建築方側であるから木工班の増員を行ひ、確認。本工班の増員を行ひ、確認。 木工班八名補充 討伐の為め 敦化方面匪賊

國軍出動 吉林の満洲

目星つく

既に犯人の巣窟

古林警備歩兵第四旅場十三順 6の勇職出動もた て苦た魔洋のカボデさしてうであた魔洋のカボデきしてうでからなった。お人質事件のであた。

産業建設ポスター 投票で優劣決定

ではないかこの疑ひ濃厚で、ではないかこの疑ひ濃厚で、彼等C 巣屈も既に大体の目星がついたので官窓は大倍動を

話で問合せあれる方は至急御來談又は電身体强健なる方三十歳以上五十歳迄但住

九、十、十一、三日間商業校で

良なる作品多数解募 旬り来る の投票を乞よこさらなつた 集中の處日湖兩城各地より優 展覽會開催來觀者に優秀作品 一般工事 正産業協會に於て嶺洲 九・十・十一日(土・B・月)の三 後て東 正産業協會に於て嶺洲 ハルビンも住宅排底

入妻凌辱事件

競馬會從事員募集

新發电 工場 二

電話三七五八番部

七日公判

愈々緑利取締りを行ふこさる 悪家主横行す 當局で暴利取締りに着手 あり優勝木下、第二位中谷、 関を網維し豫無外に盛曾であ の特察論洲蝦鵑、市中等各機 第三位田新、第四位战松。 築 罪で起訴され來も七日良島被(一七)は職姦傷害及び窃盗(一七)は職姦傷害及び窃盗(一七)は職姦傷害及び窃盗

そば御手輕料理開店 男子日新京賽馬供祭部有募集す至急來談の事 「テテハルニ日を減明」園田 に河及び二道河子の共産業根 北河及び二道河子の共産業根 北河及び二道河子の共産業の西 四日一週間振りで全線復舊が不通さなつて岳た跳昂線は決不通さなつて岳た跳昂線は決 洮昂線 園出部隊 修理成り 全部開通 名を逮捕 共產黨員二十 一週間振りで 今年度新大豆の 初荷出廻る 郭家店の糧棧取扱

明規模)に本年生産耐大豆約 明相規模)に本年生産耐大豆約 所にて調査研究中である。その品 関に就ては目下新京職道事務 所にて調査研究中であるが、 本月十日頃には瞬に託送され る見込みである。例と産地は 卵家店より一里線りの部落で

カスペ人質

炊事婦人用

滿洲共產黨事件

料料廷されることとなつた 新京後四、三〇〇レコート相当 新京後四、三〇〇中事解説 同後五、三〇二二二、(南 東京伊央、二〇台事事解説 新京後六、二〇台事事解説 新京後六、二〇台事事解説 新京後六、二〇台事事解説 新京後六、二〇台事事解説 一、四〇語事講座(日本語) 新節植仏金枝 章天後四、〇〇ンコー 兵器の改善發明が行はる 兵器の改善發明が行はる 兵器の改善發明が行はる 害は相當甚大さ見られてゐる

大會は自然消滅であつた

事變の經驗から

消滅せん

「東京四日健園園)三日夜九時本所及會堂で付ふ客だつた上海反戦大會支持無産關体協 を某所に紛合の際布施設治以下の一味が検束されて居るので大會に帰しては會集者來6 で大會に帰しては會集者來6

支持協議會 **米會者なく自然**

や、ウイルソ ン號は船 首を 通ひ見透しきかず遂に輸送船 コールド、ウオーター製き衝 た、但し輸送船の乗組員三十船は火を發し一時間で沈没しい時人にのみであつたが輸送 ウイルソン駅は二日北カロラウイルソン駅は二日北カロラー汽船ブレンデント れた 六名はウイルソン號に数助さ

氏はこの程警任四B挨拶のため本針承訪

本田警部來訪

さきなつた

「フオレストヒル二日酸酸酯」 全米選手様大會に出場した布 非選手は第一日バルチモアの オ選手、ジエコブスをスト 全米選手權大會

快勝選手

ウイルソン號 プレシデント

九十二 後七時三十分逝去した。享年

大和迪祿鐵病院西 # * 星 チャップリン食堂

下命の程出前

迅速に致します

「成いても永知はされなかつた。 其虚へ側の複野が来たので、忠 、大夫は手を合さな評り。 「概野版、女に女闘士といふ事が を書聞かせて賢ひたい。手前は版様 との伸へ板ばさみになっ

型とか促とか名を附けて御祭歌れても御服へ出て奏れ。さらして続い、使分自家の御脈は麻べ八萬駅かの御脈は麻べ八萬駅かの間でも二山でも出いて奏れ。さらして続いてあるのだ。

結局お茶も振切つて拒絶はなし

動物かである所なので、兎も何お 一類に向つて言葉を載して表読めを も困つてある所なので、兎も何お

速くてし

安くてし

美しい

防水工事 設工

設計並工

事請負

店

新京支店

ントタイル製造

御寫眞な

三拍子揃った電氣寫眞館で!!

吉雲町二丁口(甘栗太順橫)

おりこらら所なので、死も所なでいって居るのかと

3

53

大いに同情した忠太夫。其通り

は屈張だ」
・ 即航 …… 会く手続

I

る子が差許す。今日より子が耐へは野んと申すのであらり。主人たは田んと申すのであらり。主人た

又々お敬い部屋へ來たるが数ら

ć

北

ぎ瀧

燒

ŀ

すし竹食堂

修通電話二七二四番

砂、石膏、葛、谷種保温剤

英向で召仕はうとも

「戦」(し、脚龍……会く手龍 がお命を果さぬ既……とは申しながお命を果さぬ既が上げたといふで して、今度は必ず雌心に既ふやう して、今度は必ず雌心に既ふやう

宴會ハ

終いで勤めさせやう

火

い。此忠太大に誘躍は宜しくな騒の事でお散に出たお頼殿、身をへっての東線はいつもながら戯えの事ではない。

の一万が買ひ求めてある。既すに る者は、手討に致しても差支へな ながれ 手討に致しても差支へな

食他李

節向き商品(在庫豊富)

世帯道具

也

浦洋

支

店

電話 二元六七番

(四)

類は非常な恐怖と驚愕とに怯える 又も細塵を終出されたので、お 井・筒・捺・被(四) **三十八**

さすが、原分級は警邏のお召仕ひ、とは遠ひ、奴妻公人の身の上、勿 『御用人様、折角殿様の有能い思いれなかった。

とい、御神體は自分が然るべく申としい、御神體は自分が然るべく申

『呆痴者ツ、不感の輸ひに達しな WANTED TO

と騙った。忠太 は、それで可いではないか」 を意味といる事、即派却で居らつ の思るし遠ひと知つたら、何故御の思るし遠ひと知つたら、何故御がなった。 質が 女ながらも赤小宝の師匠もしたがながらも赤小宝の師匠もした

●六白の人 計談を立つるも 得すべき旺品の日奮闘大吉 甲ぎ卯、乙か吉

辿っべし急功を望むは失敗

着御案內

ブ ラ シサ箒竿

業

牡丹江木材公司新京出侵朋

B 三 月 九 B四十月七 舊

金

融

預

金

蟲匪の討伐-!!!

親

切

確實

な

地

場

銀行

~

三笠町三丁目八番地

會株式

ばいかる丸

十男各婦及各地タ

滿洲國軍

政

部

・ 山緑の八 相談裏

時は其痛手も深酷なるべし三碧る人 希望のみ大なる

乙さ辰さ巳が吉

口舌の起り易き日注意肝要

失策を招く可らず温順なれ 黄の人 勇氣に闘られて

準むが安全の日 ★ 1三等船客股備部 大阪商船出帆

亞米利 九月十一日

●二黒の人 些細の事柄も大

事で成り易し口舌甲論注意

内を辛を癸が吉

大阪商船株式會社大阪商船株式會社大阪商船株式會社 電話四二三七番 電話四二三七番

新京日日新聞社 常 学 部

炭石

茂

有(往復切符へ復給運賃)大連。門司。神戸間薬船切大連。門司。神戸間薬船切大連。門司。神戸間薬船切所連二割引。汽船一割引。 (大阪)行 九月十二日

電話二一五一番

サット泡だっ

科目二、代辯及保證

六、前各項關係一切業務 一六、前各項關係一切業務 一方、前各項關係一切業務

國際

運輸除式

新京支店

代理店 新京日本橘通

福

温度

カモ井のハイトリ紙姉妹品

グット吞む

满洲國地圖 元寶捌占 新京吉野町 森

野田世四

平二十五 禹禹萬 分分分分

二十十十 十五五五 錢餐錢錢 ~~~~~ 定 價

测 量 京 課發行 電話二九四四番 行

何んと言つ

七井の強力

KILLI

岐、ノミ、シラミ、南京虫、袖虫、羽虫等に



で 話 三二〇二番 新京人介町二八五 新京人介町二八五番 電話 三五六二番 心身爽快 横 被 市 京

の 指定 品 全國の 酒

や吳服店

電話二五三五番

2 2 7

ーフィ

新京總代理店當出到計 滿洲醬油合資會社 高話 二七三

知 識 眼 新 醫

京三笠町四丁目二六

近代的嗜好にピツタリ合つた! 冬合服服 サービス萬点リ ル美給り 都の魁 御用命は 材料版商 新京三笠町三丁目 松 電話二四番田洋服店 店



依つて其の具体化を圖る方

一同案 めする政府

外交。國防問題

次は住居に就て申上けます、おります、吉林省は木材がであります。吉林省は木材がであります。古林省は木材がであります。古林省は木材がであります。古林省は木材がであります。古林省は木材がであります。古林省は木材がであります。古林省は木材がであります。古林省は木材がであります。古林省は木を使

楽いたものが多いのであります、勿論大きな家や市街地のす、勿論大きな家や市街地の建物には二階作りもありますが、一般には締約さ防寒上からして建物は低く出来で居ります。 典な十五尺乃至二十尺間ロ十尺か一失婦分で之に其家族の 段な一失婦分で之に其家族の

泥を使用して居りますが又

よて風の違入ら応様にして恰 は中で接起きや炊事をして出 に出人扉を附け其裾は土で被

用したり或は異煉瓦を使用を煉瓦の様に固めたものを

は中で接起きや炊事をして出るのであります、而して此の は状盤みまして単に積んで いますが確洲人の家は事 で大事をしますが確当人の。

政府に其の實現を指ふるもの

ないこの附言もあり首相

産業法の發展向上、

財政上の收支均衡を恢復す

き後職長相は語る

/ 滿洲國の

(四)

衛生に就て

のであります。壁の厚さは南州北隣により遠ひますが一尺 孔寸位から海拉爾附近で三尺 以上の處もあります。天井も 厚い壁になつて等りまして窓 ばゆさく入口や窓の扉が良い

祖を細い木で網へを作り中心包パモンクパオ)に申し中の骨

明東軍人衛昭長 伊藤實二

体政府の掲ぐる政策で大売 で受取つたものだが同案は大しても御好意は承り置く程度 つたが、こりわけ鈴木政友婦問策樹立に邁進するこことな

一一。日爾問題

般の齋藤曽和三鈴木、若槻、(東京四日餐図通)政府は先

安選三賞首きの

電では兵備改善を進歩せし 一方海軍では第二次補 一二六年のロンドン終約備期 一三六年のロンドン終約備期 では第二次補

一つさして積極的努力を拂格維持により農民の生活を格維持により農民の生活を格維持により農民の生活を格維持により農民の生活を

米穀統制法案

貫施により

米價は上る確信があ

後藤農相語る

裁より五項目に亘る政友會調裁さの第一次會見では鈴木橋

凡有る努力を傾倒し、産業で開方面でも日頭經濟に対しては、

四、行政改革

6積極策を執ら

に成り下落しつもある今日では機村問題の中福をなす重信は機村問題の中福をなす重

が管施後に木價が如何なる

かき云ふこさは責任ある

十一月一日より實施の含こ

東家の提示を受け、其の席上 木總裁より同案は必ずし

國策政友案と

お誓約書は各雇主が誓約書記 を守り之を實行せしめやうさ するためである。更に各産業 関体に関体規約を九月末空に 開始以來此大不况を数4途は 関係の愛國心に断へる外なし さて戦時的意氣込をもつて大

界の受ける影響は至大なもの ・ とはない。 とはないない。 とはない。 とはないい。 とはない。 とはない。 とはない。 とはない。 とはない。 とはない。 とはないいい。 とはない。 とはないい。 とはない。 とはないい。 とはない。 とはない

北鐵理事會

未聞の

政府部内の

日か六日興事會を引き、正訓に對する長後打合せを爲し森田司長は三日着哈李督辨に長田司長は三日着哈李督辨に長田司長は三日着哈李督辨は五

雇人を有する原主に對し書状 を添へた誓約書に署名して政 を添へた誓約書に署名して政

度頃より でなげれ ば其の 一般裕を見せた上、即ち十年 一般 一般 明明にしても 不可に 関む一般 明明にしても 不可に 関むだが、 副家 收入を増加



亦有地豊富人荷 第二十六四番 电对小原校前

各縣省の獨立は期せず して全隣に機がり我が皇軍

関は遂に追はれて成は北ツ聯の膏血を吸ふてゐた舊東北軍の膏血を吸ふてゐた舊東北軍

能れたる者千四白五十七人も でより皇軍將士の戦歿に比す でくみないがその間或は舊泉 北東関の手によつて祖撃され 或は馬、土匪戦の兇弾に、或

から七億選を削減し承認額 る爲には新規要求十三億圓

般官吏さいはず、その職に

々その呼信を披瀝し、内治安を得て外緒外別場に叫つて営

出を二十億國以内に喰ひ止めまなるのである。然し乍ら歳

滿洲國 慰靈祭 即ち昭和 領に、或は三角地帶外

壊に端を軽し忽ち戦局は展開 中昭和六年九月十八日柳條湖 における王以哲軍の南嶺線破 における王以哲軍の南嶺線破 の 一連 観人柱の戦 懸祭 けはる。 一

協別建國の人在。礎石を散つ 後のためそのいづれも柔める

最高限度を大億回に喰ひ上のなければならねが。これは相なければならねが。これは相當困難で観ねばならいので今後の各省の態度如何に依つては八千度回さ大差なき様な結果になるやも知れずご観られてゐる

今日開州虚が我が帝國の承認

るを得ないのである(古閑敏)

八月末現在

管内院内在貨

財源所要額より以上に公債一 院内在資産の如し 人情 八月末現在京鐵管内に於ける

七 || || || ||

明後年の海軍々縮會議に備

陸海三省

首腦部審議會組織

が委員は左の如し が委員は左の如し

在 第三班長。岩村大佐。野田大 第三班長。岩村大佐。野田大 佐

の11つだけあるから前期の

ぜられて、けふ建物第二年又成は遠く長城線以南に撃

的く堂々列展の間に刊伝 おるよに事變以來湖洲胡軍隊 に至つたのである

産業復興の物價吊上を企圖

最低。最高勞働時間を規定

誓約書に署名要求

最高使命さる観られてゐるなすより外に途はない、歳入の均衡は常分望めれ、歳入の均衡は常分望めれず人心不安の一掃の點のは常分望めるいが人心不安の一掃の點の。 事費を持つてゐる現在は一時歳出さしての尨大なる軍時歳出さしての尨大なる軍 事費を持つてゐる現在は るの點め歳を を闘り其の具体化を企圖した場合を示める農民の生活安定

さしては米僧吊上けによる文に心をこに傾けねばなん

綿織、物砂樹、の雨消費税、関を筆頭に所得税營業收益税 点を始め各歳入官廳に於て夫 局を始め各歳入官廳に於て夫 増收を生ずる見込で七月末辺税は八年度に比し相當の自然 ンフレ景氣効用に依つて租

正副局長同權案提出 日頃開催 時を合して公債以外の一般財 切年度の歳人を観るさ計上臨 切年度の歳人を観るさ計上臨 のを表して 目標でせる如く二十億圓以内 四百萬圓でこれは今債財娘に大百萬圓さの差額は七億三千 若し九年度の歳出が主計局の 源は約十二億六千六百萬圓で すれば一般財源十二億六千

日比野軍事普及部委員長。(作軍側)高橋軍令部次長。(於利島長、天羽情料部長坂本醬紀官

務部長。古莊県一部長岡軍務局長、東條軍事委員「陸軍側」植田参謀次長、山下軍事課長、日本線

ソ聯承認せねば實力行使 一。消路事業公債、震災善後 むるの外はない、而し特別 乃至二千萬圓 議州事件費公債約一億國 | 審議會組織に決定し 6委員會 発言:千萬圓 外、陸、海の三省首脳部對策

基礎的研究を進める必要から

公使の後任に

ランプリン

重ね。認防上の食料自給額の統一計畫に就き考別の統一計畫に就き考別

取、管理局長同権を要求し、承知 なる筈である

れるさ思つてゐる れるやうになれば慣格されるから、こが質明され

明年度豫算

(東京三日酸酯酒) 明年度 各省の態度注目 員事務所擴張。在蘭朝鮮人牧事務官は日下京城に赴き派遣 度豫算に七十萬圓の暗韻を要請。保護、助長に要する明年

さ云ふ気に出來て居りまして 炊事をなし他方に承を暖め 一般に支那人の家は中央の ます、主屋の真には高栗殻類 ちょう、使所等は殆ごあります、使所等は殆ごありませんから皆野外で用を足して 医ります、横洲は前に中しました様に雨は誠に少ないので ありますが南洲人は春先には 高栗殻類 立があるまして内部を見るこで順には門を作り門を違入るで間には門を作り門を違入る で験に回数も少く騒分非術生 ので日本の家屋に応じましていましていましていましています。下層階 一、在頭朝鮮人警備、教育。 醫療機關の完體。在頭朝鮮 であるか無きかの如き施牧 であるか無きかの如き施牧 であるか無きかの如き施牧 であるか無きかの如き施牧 であるたび事要後漸次地力 の秩序も維持され永住性を 有するに至つたので積極的 務官の下に属官場託さいふを新股同時に所員は堂本事 一名風官以下若干名を増員の遂りは出来ない故事務官 小世帯で到底圓滑なる事務

在滿朝鮮人保護に

總督府力こぶ

明年度豫算七十萬圓增額要求

内にあり不便甚しく事物所派遣員事務所は中央ホテル 変動のおさへでする 耕作成績の良好に鑑み來年に避離收容しある朝鮮人のに避離收容しある朝鮮人の 度もこれを機額更に收容し

南長吉敦戦路局議職代表西井 南兵衛氏は敦闘即本警察開始 原本衛氏は敦闘即本警察開始 記への入作によれば警楽開始 記への入作によれば警楽開始

堂本事務官接沙中

て行くこさもする 酒井代表 粁線を視察

一、派遣員事務所擴張。現在 競をこり一方同地不逞の徒規事業の主なるものは左の如 鮮せる朝鮮人を鴨緑江對岸 粉旋、事變後鮮門に避難歸 一、鮮內歸來朝鮮人を鴨緑江對岸 満洲棉花問題の

投資等に関する隔点無き での改良實施方法がびにその は要素たる信化繊維機関の 日滿官民座談會 三日奉天で開催さる

いた。 ・ は、 、 は、 ・ は、 、 は、 一閉が一次いです

試驗飛行

新義州、中江間

「安東隆」新義州中江間試験 飛行は窓よ一日正午競袂行さ 飛行は窓よ一日正午競袂行さ に若いたが顕像初 李路紫折の途 に若いたが郵便物 も積載した

四日の氣温最高二十五度三、 天気と気温 食事宿舎ノ便有り本人來談 大工十數名募集

競馬會從事員募集 鮮滿洋行

文官さして始んご呼喩無く、 は支那は勿論東洋を前にはみ は支那は勿論東洋を前にはみ 由は柳間財政部長ライヒマンガン氏を接擢するに至つた理物間の事情に精通するカドウ物間の事情に精通するカドウ 神文自働式に改めるべく安東 でしては充分自働式電話に必め得るので事業の進展に伴ひ の得るので事業の進展に伴び が一千五百個のり此の数を以 でしては充分自働式電話に必 が一千五百個のりがである。 8 電報電話局では大いにカー

荒川商議會頭 京都で死去

大醫科耳鼻明喉科の手常をう西川病院に入、其の後京都帝西川病院に入、其の後京都帝明候を害し昨年十月帰省以来 選荒川六平氏(翌)は胃脇及び【安東発】安東商工費膳所は 前が時半端に西川病院にて光 去した旨人電あつた けてるたが病勢急變し一日



逃がせない

{安}

【4名四日登録面】駐支英國 公使ランブソン氏の後任さし

聯盟通カドウガン氏を拔擢

夫レ王事ニ歿スルモノ祀士官吏ノ驪ヲ諭祭シヲ日

慰臘祭に於ける溥執政の祭文

慰靈祭に於ける

溥執政祭文

が出来れば現在の野が出来れば現在の野

駅 尿師の難跡がう

-

の条主領移轉は時代の機勢で

使上全懐徳縣永遠の大策さし

外主緒に縣へ署

中及各區氏連署して日福軍

のさ聴いたので公主旨。

公署復帰運動を織けて居た営

するの間は

化して大々の 反對氣勢を果

後懐徳縣が獨立を宜

内々阻止運動は試みて居

河南街(舊支が町)は此無

つたので爾來公王嶺河南街の

のあり、助力有力者の寄附金

し朝台幕改選軍閥時代の陋を情に煽られ冷靜なる判斷を失

以て新興会に築委員を設け

し切いない現駅から早急

から早急思ひ立つたのは今

近く日滿市民大會

◆一萬五千圓を妥するに反し た主緒に於ては現在の借総舎

応事を探知した公丰嶺市民特局を吃して居る、是よりるき ので寝斗に水ミ常局でも に警察署宛突如頭告して文を以て當地日本側守備 定した旨去八月二十五日附 なり新縣長孫潤蒼氏が着任に懐徳縣長馬春田氏の龍免 事は何んさ不可解千萬の事さ 云ばねばなじぬ、尤も無懐徳 な氏の久署復婦運動は情に於 ないの久署復婦運動は情に於 ないの久署復婦運動は情に於 の建築にも何が魏別關係あるで、大特有の際)によって折角を人特有の際)によって折角を人特有の際)によって折角をはいる新聞会 指令を取消し獲懐心域へ復歸に極端なる悪感情を抱いて居を田氏に対し其代命事情がの思感情を抱いて居がの自身に対しませる事情を表しませる。 べき充分の理由が 一命令一ので見らる

政治的經濟的にも 公主嶺が利益

四和一時の縣長王 切は甚だっ する事は日本内地の各所に其 其他一昨年一 南。附属地聯合の日爾市民大に一乗日中附屬地公會堂で河に一乗日中附屬地公會堂で河 づ河南海にて市モ大智を開き 断勿慎起して去る二十八日中

問題を起して朝鮮忠清南道時 日本語を解せぬ 孫物縣長名 智行道動を起さんごすべく他 関い具体的 備中である

一次行 せんさ焦なの経緯を知悉して苦ながらこし野事官理は解縣長以来凡でしてあた町 長孫氏は只管省長の命でご稱而して今回の暴令に對し時縣 **満洲語を解せ**ぬ通譯さん おり斯の『く日本語も崩刑常な迷惑々雙方にかけた一 を「山徳の至り」を降して も碌々解せざっ人が秘事象 で地産慢良酒が一躍一升三回 一個五十錢ごころであつた群 一個五十錢ごころであつた群 更に一の有様であ

ご十銭は膿

した 尚は火事は大罪に至らず鎖火

絡は小可なり不便なものがる日本語に通ぜさる縣長の 譯さして供常縣長につき調 ある隣洲語を解せざる参事 或は日く を盗んで軍需品の名のもさに つてるたものをその常局の眼 が終重取締りは行 でこれるのをその常局の眼 改正さて酒類には何等の影響の過안改正された織洲咸陽税 なかつたのにこの突如ミして

大連渡し川斗村一挺原價元 大連渡し川斗村一挺原價元 十間、開稅五十三圓、大連 からの運賃川関ミなり合計 百七圓でごうしても一升三 国はいたでかなければ酒屋

女給である證據に

ミプロンを掛け

新京署から嚴しいお達し

に於ける警察の補助機器たら

しめるもので銃器を與へず棍

某四角では語ってるた

然日本語を解せざら3め会社 はまする事は新縣長孫氏は全 がは是非も無いが20に最も遺 のは是非も無いが20に最も遺

附屬地に隣接する公主衛に在 が果ださ、而して遺憾ながら は果ださ、而して遺憾ながら が果ださ、而して遺憾ながら 地酒なら

「感謝に不堪」こいよ日本語の関で、出降版のは「原理のなが最近某所に於てはは、なりに対象のない。

由6しく且つ其日本語たる外の隣人この談話は全く不

省人で講洲語に# ぜず縣長以明 をあが其"露趙氏は南支河南

椒漿フ羅剣ス時正二中元ニを及れば是ニ瓊派ヲ艾除シテが職ノ念毎ニ糠ク 十銭で内地ものに比し半額され一関九十銭、並福鶴一圓二般造にかてる前の光福鶴は一 いる低廉さである **膵荒しの犯人** 四日午前十時半頃研京總領半数台の奈荷車が總通中、先頭の一台が顕覆し馬は轅に黙へられ台が顕覆し馬は轅に黙へられ島夫まな車體の下敷さなり大島大まな車體の下敷さなり大島がさなり仲間が漸く引出したが人事不省に陥り容易に離

ある

馬車夫の怪我

プロンを付ける事

る見込みで目下嚴重収調中で れ戴某で他にも相當の餘罪あ

二、現在の歌暗い照明を明る二、定價表を必ず掲示する事合を規則確りに行ふ事

れたい お事を競争する様に改める

序は完全に維持される

新京へ輸送の

を物度く悩殺してゐるが、こ意の惱ましいサービスで常理

大きな島田にえり足びても

▲オリエントの

れますかな。ほんきにそり

20

序は完全に維持される事さな を充實せられるので市内の秩

見逮捕した。右犯人は吉林・邇中の縁派出所石川巡査かり

盗んで窃取したのを折から

一圓五十錢

記事項の選示をなし真に實施を集を求め井上保安主任は左を別日午後一時より市内各が集を求め井上保安主任は左の経受者の

大、女給に貯金をせしむべく一大。女給に貯金をせしむべく一大。最近同業者が急激に増加した爲お互に猛烈なる競争をなし營業場の改善にのみ力を注ぐ傾向が現はれてみるが更に今後は客に對して

をおけて居た富地警察職は倉政である、右曹施より従来好成績を明かにしたものでいる。

だそうだが結局落行く先は

日午前十時世分頃一備人が一 地人検挙に奔走中たまくご をするので新京署司法係では かて網々さして盗帳事件が被 捕はる

三両級口屋ノ気ト作み常二四級口屋ノ気ト作み常二

一名即死 五時三十分學天小西邊門 (學天三日發網譜) 三日

■ 施しまる十日頃盛人な結園 千名の自治園体を作り非常時市内の治安維持の貨繭洲側警 甲さして千百戸を保さなし掛市内の治安維持委員會はテテヘル は形氏十戸を排さなし百戸を は形氏十戸を排さなし百戸を は形成十戸を排さなし百戸を は形成 大を行ふ事さなつた。右制度

2

12

十日頃結團式を擧行

チチハル警察廳監督下に 保甲制度を質施す

川、今後必ず女給はサロンエ は乗ねく注意を排つてる 星の改善をはから事 おきの異語を申立てたのでは なきの異語を申立てたのでは なきの異語を申立てたのでは ないまするは過重であ さいふ事になった

取さる。 のするカフェーが出来た、三 呼ぶ附くだに胸の高鳴る思ひ 呼ぶ附くだに胸の高鳴る思ひ であるとといいに関へさ イサービス振ではごうかご! いそうだ▲銀座の百合子内にははいる 日から開店するらしい

演開間日三りよ日四々愈に裡待期 るな大絶

●優名的界世るめ生が本日● 3 人草山

● 演助大連ータス 高映等マネキ塚 曹

欲しい大鳥居 境内周圍の石垣もども

しゆく

一家に 型ったもので 英長春 いつの間にか朽ち果てもなるのは周陽の石垣ごしもにれの大鳥居である、同鳥害はなるが規模のものはあつたが

離弱な理山を附着して行政機 御な感情に左右され昨是千非 一角洲ならでは見られぬ事で些 いって 悪官傷の材料になる様

は備洲角路米の雪め断乎排撃

せざらいからず。此級令に財

の所在を變更せんさすが如き

し日頃は京憲に向って猫の如

一黨連大痛手

舎を研築衛附せんごする事が

海城復帰の必要があらが、梅山町の名見ても叫んを害んで 風を役ずればりなりさい事で

ないが來年度はぜび早々費 はないが來年度はぜび早々費 はないが來年度はぜび早々費 はないが來年度はぜび早々費

があさせばる确親書の展して んさするもので亦何とか日は んやで本問題が果して破壊に導か

來年に建立の計畫

朝鮮料亭主

支かる 現したい意識である。モブーまにいる。現したい意識である。モブーまたいでは、一旦は一人のものが必要さ 一味でいましられてある。 にでも止めにはかつて計載さ へなれば石垣さくもにで何な へなれば石垣さくもにで何な 見込でいづれ一般氏手 一寄附一 にまつより

中告さる

風速三十米の 暴風雨 上海一帶

> 飛行決行の 太四洋橫斷

「上曜三日級以第)二日より三日明にかけ上海を関つた大泉風雨は八年来のもので、風泉風雨は八年来のもので、風泉風雨は八年来のもので、風景風雨は八年来のもので、風景山島附近の被害其だ多く漁場山島附近の被破は相當な数に上ま見入

脱税の徹底取締りに逢ひ

三圓也

一躍五

七十錢高

兵
専
主
催

が開始小西嗣に差し掛るや前 が開始小西嗣に差し掛るや前 が開始小西嗣に差し掛るや前

銭の暴騰を

日滿庭球優勝戦にテチベル四日が回領)盆地の大川六十四組、日人川六十四組、日人川六十四組、日人川六十四組、日人川六十四組、田人川六十四組、野人川六十四組、野人川六十四組、鮮人川八十組は計四日の日間を (ハルビン四日建國場) 利袋 村分街津口子を選通し同夜松 花江ミアムール河の合流點所 近にて汽船江濱號、鍋山號、 北鎮號を奪回し二日午後三時 各艦船は富錦に到着、四日早 各艦船は富錦に到着、四日早

を襲ふ 米名飛行家慘死

悠死した 銅山號外二隻を (名古屋四日養護通) 三日名 大量で単行された全日本女子水上競技大會で前畑秀子選は 大路に於る世界新記録を作った、またず間、小島、横田。 を作り我女性競泳界に輝やかった。またず間、小島、横田。

備洲國勝つ

は記念野球大會第一日備洲域 時三十分より備洲域先攻で開 にされたが結局大尉三十日後零 があるれたが結局大尉三十日後零 【奉天二日發暢涌】第一回建

對安東戰

0 1 1 0 1 3 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0

△安東軍 服邸。西井(兄) 安東軍 安東軍 がなけ

靖安遊肇軍 轉載五十日、

批説の信者は最移し、

ら注視されてゐる

如何

か各

「奉天四日養城場」七月初刊 まか行はれたる日城南軍の東 まべく同月十一日早時四個河 車に分乗堂々瀋陽驛より出動 した崎安軍はその後五十日、 した崎安軍はその後五十日、 した崎安軍はその後五十日、 した崎安軍はその後五十日、 八組に達し去る仕七日第五回戦を終り一日午後四時より開戦を終り一日午後四時より開戦を終り一日午後四時より開戦を終り一日午後四時より開戦を終り一日午後四時より開戦を終り一日午後四時より開 日崩順級の萬歳三唱六時半散発課号より岡本組に授與された。 三日全員凱旋す

仕兵士は無罪さなつた

カス、クロノキー岬に於ける 利人漁夫殺害事件のソ順責任 おれば極東地方減境守備後事 場では卅日愈々判决を下し四 名に對し六ク月、五年、八年 名に對し六ク月、五年、八年 名に對し六ク月、五年、八年

(東京四日發出通)カムチャ 判决下る

鍋料埋專門

邦人漁夫

カムチャツカ

署では屆出に依り觸力搜査中し去つたものご判り新京警察 十二 凶禍 福 長藏氏進さん。 廿三日出生 頼泉露月町二丁目三四宮地

Tannan T へ 大郎 比長男一郎 さん。 三 ・ 子さん。 二十日党去 ・ 一十日党去 ・ 一十日党去

日死去

露披御店開 ぞ網贔負に…!! を始めました 様迄お引受け 宴會は廿五名

水上大會

新記錄續出

全日本女子

用意がござい 出來る廣節の

今度闘料理専門の店 出前も致しますごう

●上山草人氏のハリウ 第三旅姿一和鳴三場の大を李風作を治信州路 草人氏のハリウツド漫談 村吉藏作 合纶 第二の、種類に辿するもの。

は大きな「ビュディング」ご

五、釋傳、貨幣四、整調作物、肥料四、整調作物、肥料

か停車場なごに、用ひられて

るもの で一個の

子時計へ同時に、電流か送ら機準さしてそれから、数多の

の大部門に分ち順員が各部門 に從ひ質地研究せんごする。 ので於原氏は船中左の如く部

密型度氣時計で名附ける獨立

に、接かれるやうにした。の「ゼンマイ」時計を電気

拓務省の青年移民は來年度 特算に関求してあるので愈 検算に関求してあるので愈 を登現するものさ観て心像

一つは背

時

計

0

話

十日午前十

本

あこさまなつて

なんさ言つて

答詞。九、理事訓詞〈奉天名七、觀書授與《八、受講者代本七、觀書授與《八、受講者代本七、觀書授與《八、受講者代本

新校計載中にしてこれが實現の時は鈴木玉油をもゆるが4 の院は鈴木玉岫をもゆるがす新役計叢中にしてこれが實現

れ物ちになり又前倒になつての「ゼンマイ」を捲くこさる忘 正型電氣時計でも額せられるもので補近手時計の時刻の狂を補正す 型演集時計を呼ばれ **夕補正の刻の開隔が毎時成け**

別哨式

Ħ

記鉄路納。

本位制轉向さ日横貨幣同盟総 ・本位制轉向さ日横貨幣同盟総 ・本位制轉向さ日横貨幣同盟総 ・本位制轉向さ日横貨幣同盟総 ・本位制轉向さ日横貨幣同盟総

海の外か

6

口命怪な脅威虫の対見

市外法機撤磨さその對策減史的なれ王道調備所。協助認の

一二、別離握手。

ナ、一二、班族

FIJ.

紹

ここは正しい時刻を知る跡かが一般から歓迎され出した。連續使用するここが出來に、連續使用するここが出來 電氣を原動力さして時計を動気時計であるが電氣時計では る云つて かすものであるから常原の種 かぎの何等ゼンマイを捲く 回づつ短時間電流が送られて六時間毎又は十二時間毎に一 める如きものもある 子時計を、親時計に一致せし

る、其一つは普通の『ゼンマ グニ種に大別するこさが出來 戦氣時計の、種類は既に多 時計は設電所に設置せられる
いの運動を親時計に、同期化
させるものを、同期型電氣時
計で網する即ち氏の場合は親 ではし中である では、マングリ 電気時計等を特価 では、アングリ 電気時計 この方式による、段輪を完了ものであつて新京機電支店も

產業研究團來滿 過岭昆虫蒐集の學術行脚でシャム製内を施び中であつた米 世を量の收穫を得て歸来したが、右蒐集動物の「貴立て虫」 文は「脅威虫」さいふ奇怪な昆虫がある、脚長三吋の小物で 中山上は龍の電め歩行困難すの際は猛烈な が、右蒐集動物の「貴立て虫」 文は「脅威虫」さいふ奇怪な昆虫がある、際は群棲してるて土人 大は他動物製率の際は猛烈な が、右克集動物の「貴立て虫」 なる、蓋し學名は未だ殺表を なる、蓋し學名は未だ殺表を ロモダン教會建設に許可

系落人は躍る。道聽途說、大連の語源を語る。渤海の話。白

は大市内に現れ、日本ーグルの教育・全球に許可を與へた 日本道沿線の撮影許可 大城・道路局では異に禁止されてるた乗客の沿線の撮影許可 か時代の流れ上むなく。近くは何れも質卦を旨さしてゐた。 情報等一部金十銭大連淡路町 外一篇(外資料、研究、雜劇 外一篇(外資料、研究、雜劇 △備州評論(五卷十號) 中部日

副研究側は日本十八府縣より 入港のしあさる丸で來繍した

組織され近く買現すべき青年選拔された篤農の青年を以て

移民の研究準備の爲研究部門

持ち是れに、依つて正しい時中に、振手又は「テンプ」をく刻むものではなし、自己の

本聯合青年團主事松原一彥比 一本聯合青年團主事松原一彥比

4」接き時計のかくな

した武気時計であつて親時計イ」持されまし

郡小台村丹尾草牛園豊け花譜:値段等明記しあり園藝の指針、年潟縣中蒲原 のハナ

(園藝浴內五四

が、さらかと云つて病死は、あな特効療法は發見せられてゐません

必ず癒ると云った

鮮魚小賣相場 二六五五六六

具の他を撮影出来る臓になっ 具機特勢者は自由自在に風光 リウム液の蒸減を アルボッルタンプラビュココー ノスヒの小 済 スラブ 闘 ジキスオ 闘 グフョサウ ヤ フ フ ヒ ナ ラ ズ ユ シ メ 豆 11 7 が、さらかと云つて病死は、あながち結核のみの現象ではなく、又がち結核のみの現象ではなく、又特殊無法のない事が病氣を不治と特殊を決めない事が病氣を不治と特殊を決めない事が病氣を不治ともないをはなが癒らぬのは要するに、手はれのほか擦光があらせいが、さらかと云つて病死は、あなからで、腎學上から結核は不治の病のは、 を 大病院で、 屍骸解剖その他確實 や大病院で、 屍骸解剖その他確實 や大病院で、 屍骸解剖その他確實 類である事が分りました。 類である事が分りました。 類がと云ひますと、之ほど知らな がとって、知らない内に臨つ てゐる病氣はな

人體が病患を破壊して了ふ作用で またり。コーンハイム博士は之を、 エサう。コーンハイム博士は之を、 エ

展層にどん~ 細胞を製り、或は 等近の古い細胞を動員して之を閉 塞し、例の白血球と力を併せて殺

病質にどん (細胞を製り、或は 結核菌が肺に侵入すると、その

すせんが、一寸世間を見ても知る なに、結核で関んてゐるのは一部 分の人で、大多數の人には我在少 し、症狀が見えません。 之は離 結核菌の侵入を

南を封織し殺滅する抗毒素を産出の 一成分たる白血味が、病菌を 一成分たる白血味が、病菌を 用のある事を、レ 用のある事を、レ 用のある事を、レ に の 一成分に の 日本 は 一次 に の は 一次 に の 日本 に の は 一次 に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は に の は

すが、ヘーフエ南側を思者が服

促進して結核を治癒に導くのですられてゐた自然治癒力が、驚く程

あなれば、

あると説明してをります。

(前は代行中の風 用を(二月)と六日夜 日夜(二月)と六日夜 取が見をなして、五 取り多量の吟鳴を致し、 長 の吟鳴を致し、 長 の吟鳴を致し、 長 の吟鳴を致し、 長 の吟鳴を致し、

事に留意して一ケリト の句表があつたものか、発動まれ事に関意して一ヶ月を過ごしまし

路を閉ざかくして、子時針が 時計から、子時計への電弧回

於ては一割五分方安價。これ何寒大差なく。その上純政に

が全く逆である。此の種のも特計の動力の根源さなるから

り城州夷泉園に於て左の如く 「華天四日融政領」 協洲婦音

味の世界では 一様出 一様にその版格に、工場を機能、見 がに持つ食料品味の世界は出 性神洲湖に向けて大々的質博 性にその版格を廣めんさして 居る。この味の世界にそ現

第二回實習別開閉式を奉行す

砂詞。四、婦俠掲揚(全員域 列、二、來賓者語。三、明外

計では振子又は「テンプ」がを続けるもので此の。種の時

教振動毎に。 雷磁石が直接振伸の一つの型は 優 干又は

関閉器が開いて、 電動機は のに接かれるさ、自動的に

動物に、

耐して「ゼンマイ」が

とと、成郊、京園線治線を観りです。移民の建設事業は戦争よりも離かしく今年製でならなりましたので百姓の事は百姓の手でやった。 お民の建設事業は戦争よりも離かしく今年ので百姓の事は百姓の手でや

命除く吉林。黒龍江闸省を今の任一行は六日頃大連最熟河

口申計

旬忘に視察の豫定で

福乙の金屬戦工は賞玩…小鳥 で「おいて」とは米崎へ輸出向き た、但し之は米崎へ輸出向き に持へ上けたもの

ンマイ」がさけて来

千又 プラン

五日より

第一回實習

滿洲國童子團

祖二回切りで全然止まり、(中略) 監 記二回切りで全然止まり、(中略)

略血に始まつた 肺結核が輕快 (東京) 秋元 秀一

する事を證明してゐますが、から り設汗したものが、値に肌を溺らい、を取替へねばならぬ程、ピッショを取替へねばならぬ程、ピッショ に續いた経汗が餘程軽減され始めて一週間目には、あれ程

東其o班具

賦販賣開始

內裝飾

計製作 列設。

家具製材所

作

部

浦元商行

種月賦にて販賣します御一覧の、ックス各域

いのみならず、整汗は益々輕減 大大 の要化は全然認めな」。週間を經過しましたが(中略) ・ 通問を經過しましたが、中略) (中略)其後の經過を贈念し乍ら 程度になりました。

た。(中略)胸部の痛みも響 钱十三 分人一 錢五廿剛一 分人五

實發 • 計會式林鄉製仁同 門大國公芝京東

が治る場 台で 合。

は何故か?―この理由こそ、患者の誰もが 知らず識らずに治つて了ふ人も多い。それ 知らず識らずに治つて了ふ人も多い。それ を は何故か?―この理由こそ、患者の誰もが に治って了る人も多い。それ 知らねばならぬ結核治療の秘訣です 反對に罹つてゐ乍ら

製行所新京祝町一丁目一九湖 たつて、キャピタル千葉一子、 たつて、キャピタル千葉一子、 たったので、キャピタル千葉一子、 が開発がフリー

先つ清潔な外氣、日光、食物等を 用せられてゐる闘です。 に逃するには如何したらよいか? が、優れたヘーフェ関連とれならその抵抗力を積極的に 巧に製剤化した「鎭州・いて居りすす

巧に製剤化した「鉄剤といった。とを細胞域活作用があるからで、之を が、優れたヘーフェ南郷として賞

胃腸障碍は 治極する薬としても大製推築さ

を結核菌の勢力が揺かれない限り作用に基くものですから、根本たる情感降似は、結核菌母の はありません。 野症療法だけで障碍が除かれる器

早くお願ひ致します

新京東一條 画 一四

三宅提灯店

支が素の別名さへある成分や、消 食が素の別名さへある成分や、消 化、吸收を助けて、胃臓を異から 病原や治療力が強大である以外に震がヘーフエ策論には、前部の

病菌毒が原因

其療法と食慾元進手當

を育見の會(振传東京一七〇〇 で、東京市芝公園大門内、榮謇 と育見の會(振传東京一七〇〇 番)から頒布され、と

かゝる働きがあればこそ、結核

然治癒が巧妙に行はれる譯で

宅 倉醫 (日曜祭日休診) 電話二九六一番

市 配達は飛行式 食料品と 場 日華洋行へ 内 電話三三四三番 は



の効果を感問上「細胞賦活作用」 商業といふものが豊富に含まれて と云つて、結核の病原治療とも見

と云つても持ち堪へがあるが、 よく食べる間は何

利も紀後の症狀を聴化させます。 られませんが、それも其管で、結婚などを用ひても、仲々効果が得 處が之らの障碍に消化劑や整腸

係で、ヴィタミンB ヴィタミンBの吸っ のででは、胃腸障 最も理想的に出來た

を含んでゐるからで、而も胃腸が、之は主成分のヘーフエ菌に、 は評価の脚気に効果を突します。
深村博士の「鯖刺わかもと」
深村博士の「鯖刺わかもと」 を丈夫にする緊索や、髂器官を含んでゐるからで、而も胃 多く消費されるから、

ますから奉祝提灯の御注文は成る可くお九月十五日は新京神社秋季大祭日であり

給しますから、胃腸病や夏瘦を活動力を養ふ成分まで同時に補

約製造 軍二二九〇

素の康健



「焼、丼、うざん、そば、め 健康の要素の

例年の通り

凡てを含有するは

牛乳の他にはあ

りません

牛乳の御用は

皆様の

三宅

牧塲

電話

二〇八八卷

すまし致る前出